

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



命こそ宝！～交通安全教室！～

全校対象に警察の方から交通安全講話をしていただき、1年生にはさらに自転車教室も開催。大切な話をたくさん聞いたね。特に「『自分勝手な大丈夫』の気持ちが事故の原因になる」ことは、これから一中生全員が心に持ち続けていきたいね。そして、「ルールを守ることによって人に優しい運転をしてほしい」という願いにきちんとみんなでこたえていこう。そのためには、**ルールとは、人が人を大切に思う心を形にしたもの！**この視点をもって、「自転車安全利用5則」に基づいて、**一人一人が常に考え想像して行動できるようになる**。「きっと車が止まってくれるだろう」「あの横道から人は飛び出てこないだろう」という「…だろう運転」ではなく、「もしかしたら」という考えと想像力を持った「**もしかして…運転**」を心がけていこう。**一中の揺るがぬ価値観の一つが「命こそ宝」！**そして、**当たり前のことを当たり前を守る**ことこそが、「命こそ宝」の大原則！さあ、改めてみんなでルールを確かめ合って、206人の命が輝き続ける一中を創っていこう。



「自転車安全利用五則」

1. **自転車は、車道が原則、歩道は例外。**
2. **車道は左側を通行。**
3. **歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行。**

歩道では、歩道の中央から車道寄りの部分を徐行しなければなりません。

歩行者の通行を妨げることになる場合は、**一時停止**をしなければなりません。

4. **安全ルールを守る。**

飲酒運転禁止・二人乗り禁止・並進禁止・夜間はライト点灯・信号遵守

5. **子どもはヘルメットを着用。**

大分県条例で、自転車利用者は自転車損害賠償責任保険等に加入しなければならないことを義務化。(R3.4.1～)

自治力による凡事徹底
こそ一中の誇り！

最初に乗り越える壁！～伝統の長縄に挑む～

1年生は初めての長縄挑戦。まずは1回跳ぶことが難しいね。2・3年は新しいメンバーでのチャレンジ。昨年何十回も跳んでいるから、メンバーが変わってもそれなりに跳べそうなものだけど、これがそうは簡単にいかない。かなり苦勞しているね。それでも、一致団結しようとして必死になっている各クラスの姿。**なぜこんなに長縄に熱くなるのか、これこそ2・3年が1年生に感じ取ってもらいたいことの一つだね。絶対に優勝してやると燃えに燃える熱い心の持ち主たち。**しかし、その声かけにすぐには応えきれない仲間も…。「なんで真剣になれんの？」と本気で訴える熱い心…、初めて思いをぶつけあう仲間たち…、もちろん跳ぶことがとても苦手な仲間もいる。そんな中で少しずつ絆づくりへの道を歩み始めるクラス…。そう、一中では乗り越えるべき「**最初の絆づくりの壁**」を、この長縄の取組で乗り越えてきた。今その最初の闘いが始まったところだね。コロナ禍で例年より練習時間が取れていない中、その乗り越えるべき壁はますます高いものになるだろう。1年生も初挑戦が始まったね。2・3年の熱い空気を感じつつ、それに負けない熱い思いで挑んでみよう。仲間と共に本気になって、**熱くなれた瞬間の何とも言いようのない最高の感覚**と、**その集団の中にいることの居心地の良さ**…、そんなものを206人で味わっていこう。まずは明日の最初の長縄大会。第1回校長カップはどのクラスが手にするのか？さあ、一中熱血物語の開幕だ～！

優勝という目標に本気になることで、本当に成しとげたいこと(本物の目的)が見えてくる！

